

2024年度 メリー★ポピンズ 中板橋ルーム保育園

事業報告書

(保育所における自己評価)

1. 2024年度の概要 ～年度の基本方針を受けて～

・法人理念「にんげん力。育てます。」・保育目標「センス・オブ・ワンダー」「人対人コミュニケーション」法人の理念・目標に基づき保護者・地域・保育園が相互に関わりながら中板橋ルームを知ってもらう 場を作り地域の方々と共に保育を行っていく。

・私たちが育てている6つの力

- ① ケガをしない強い体を育てる（裸足保育・座禅・雑巾がけ等）
- ② 自分でできることを自分でする（畑仕事・縁側給食等）
- ③ 全ての人との関りから判断・行動を身につける（青空保育・商店街ツアー等）
- ④ 活動を選択し自分で考えて行動する（火と関わる・水と関わる等）
- ⑤ 生死を知る 食の循環を知る（生死教育・食材と食の循環を知る等）
- ⑥ 感じたこと・考えたことを表現する（言葉を表現する・描く、つくる等）保育

内容の充実・質の向上

1	計画・ねらい	乳児期の発達を学ぶ
	実践結果	園会議の中で研修を行い学びの時間を設け、保育につなげ個々の発達にあった姿で自分のやりたいことは自分で出来る姿になってきた。
	次年度方向性	乳児期の発達だけでなく幼児教育にも目を向けていき月齢発達に合わせて保育を行っていく。
2	計画・ねらい	10の姿の体得
	実践結果	10の姿を職員間で学び、保育の場面ではどのような状況に当たるのかを話し合う場を園会議内で設けた。
	次年度方向性	項目を全て保育に入れ込む事は難しい時にはいくつか絞って目標を立てていきたい。
3	計画・ねらい	命をいただく活動の実践
	実践結果	魚を捌く体験をもとに、生死を知り食材や食の循環を知ることを実践することができなかった。
	次年度方向性	魚を捌くことを近隣園で開催する際にも参加していく。

〈1〉 保育所を利用する子どもの保護者への支援

1	計画・ねらい	保護者がいつ来園しても気持ちの良い園にする
	実践結果	保護者や来訪者がいつ来園しても気持ちの良い明るい挨拶を行い、園舎周辺も定期的に清掃整理を心掛けた。
	次年度方向性	心地の良い園、また明日も来たいと思える保育園をつくっていく。
2	計画・ねらい	信頼できる保育
	実践結果	日中の出来事を連絡帳にて伝えるが言葉遣いに十分注意した。
	次年度方向性	連絡帳だけのやり取りではなくいつでも相談しやすい信頼関係をとる。
3	計画・ねらい	毎日・毎月の連絡
	実践結果	専用アプリのみでの情報交換ではなくお迎え対応時にも園側から家庭の様子を聞き出せていた。
	次年度方向性	アプリを活用し継続して毎日・毎月の連絡をとる。

〈2〉 地域の子育て支援事業

1	計画・ねらい	青空保育の実践
	実践結果	園外やおたよりに開催場所、日時等を記載し誰もが参加できる事を知らせたが、地域の方が開催時に出会えなかった。
	次年度方向性	お知らせを継続していくが、開催日外に地域の方に出会った際には言葉を掛け行っている事を知らせてみる。
2	計画・ねらい	ちきんえっぐの定期的な開催により、地域の保護者に園を知ってもらう
	実践結果	定期的に青空保育を行ってきたが園舎前を通る地域の方との関わりのみになり参加者が見られなかった。
	次年度方向性	お知らせを継続していくが、開催日外に地域の方に出会った際には言葉を掛け行っている事を知らせてみる

〈3〉 次世代を担うスタッフ育成

1	計画・ねらい	職員のにんげん力 UP
	実践結果	園長大学® 保育士大学の講座を視聴し保育に取り入れた。

	次年度方向性	全職員が同じ講座を視聴することで目的が把握しやすいので継続していきたい。
2	計画・ねらい	リーダー育成を行う
	実践結果	保育の質を上げる会議に参加した職員は積極的に保育の環境構成を整え充実した保育に目を向けていた。
	次年度方向性	得たものだけではなく、更に話し合いその上を目指していきたい。

〈4〉環境実施目標

1	計画・ねらい	園内外の整理整頓に努め、気持ちの良く過ごせる園にする
	実践結果	清掃チェック表を元に園外の清掃、整理整頓を行った。強風の日にはテラスにごみが入り込みやすい為活動の合間に清掃を行った。
	次年度方向性	すのこ下や、プランター周りの清掃、整理整頓も行っていき清潔に過ごす。
2	計画・ねらい	野菜に触れ、処理をした野菜の皮は生き物の餌にする。
	実践結果	下処理した野菜の皮をコンポストに使用した。肥料になったものはプランターの肥料となった。
	次年度方向性	夏場置き場によっては臭いが強くなってしまうため、日陰等で管理をする。

〈5〉日課の充実

1	計画・ねらい	戸外活動の充実
	実践結果	太陽が出ている時間目一杯戸外で過ごした。活動が充実してくると片道3キロ程の戸外へ往復歩き長距離散歩を楽しんでいた。
	次年度方向性	下半期に向け少しずつ歩く距離を伸ばし、クラスで活動を分けれる時には各クラスが充実した活動を過ごせると感じた。
2	計画・ねらい	さくらさくらんぼリズム
	実践結果	リズム体操の音が聞こえると、自然と体を動かし始めていた。体操を行いながら園児の体調を確認する時間につなげる事も出来た。
	次年度方向性	歌を唄いながら体を動かせる園児の気持ちへ
3	計画・ねらい	座禅・雑巾がけ

	実践結果	1日の活動の始まりとして毎日座禅、雑巾がけを行い「静」の時間の環境にしたが、登園時間と被り座禅が落ち着いて毎日行えていなかった。
	次年度方向性	なぜ座禅をするのかを絵や言葉で伝えていく。

2. 施設運営

〈1〉児童利用状況

月極利用児童受託状況（延べ人数）

	0歳児	1歳児	2歳児	合計
年度前半： 4～9月	19人	33人	42人	94人
年度後半： 10～3月	36人	42人	42人	120人

延長保育利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用総 人数	9人	18人	17人	18人	13人	16人	19人	19人	17人	19人	17人	17人	199人
うち0 歳児	0人	0人	0人	0人	0人	1人	0人	3人	2人	2人	3人	3人	14人

一時保育利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用総 人数	0人	0人	0人	1人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	1人
うち0 歳児	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人

〈2〉開所時間

7時00分～20時00分

〈3〉スタッフ構成（3月1日時点）

常勤 スタッフ	保育士	4人	栄養士	1人
パート スタッフ	保育士	5人		

3. 運営報告

〈1〉施設内会議

会議名	実施回数	会議内容
園会議	月1回 ※2,3月は策 定会議にて 実施	<ul style="list-style-type: none"> ・コンピテンシー ・保育の質向上に関わる勉強会 ・園長大学視聴にて学びの場 ・職員による研修
給食運営会議	月1回	残渣の結果を周知
事故防止委員会	月1回	他園・自園で起きたインシデントやヒヤリハットの共有
ケース会議	月1回	配慮が必要なお子様について
担任会議	週1回	行事確認や、子どもの様子を共有

〈2〉出席した施設外会議（Web 参加含む）

会議名	実施回数	参加スタッフ
施設長会議	月1回	施設長
施設長勉強会	月1回	施設長
食育会議	年4回（5.8.11.2月）	施設長、調理スタッフ
保健会議	年4回（5.8.11.2月）	施設長
主任会議	年4回	主任・ミドルリーダー
子育ての質を上げる会議	月1回	保育士

〈3〉 係の設置状況

係名	活動の様子・省察
衛生管理係	備品管理を行い必要な物は発注していた。
安全対策係	設備点検チェックの確認を年4回25日に行っていた。
防火管理者	毎月実施する避難訓練の立案を行った。
食品衛生管理係	調理室の衛生管理を徹底して行えた。
畑係	日課としている畑仕事を真夏には時間を気にかけ水やりを行っていた。農業計画に沿い植え時期を見ながら活動した。
生き物係	餌やりを定期的に子どもたちと取り組んでいた。

〈4〉 行事係の設置状況

係名	活動の様子・省察
どろんこ祭り係	天気も良く、当日は在園児・卒園児・地域の方含め60名程が参加した。ゲームや制作、食事のブースを設けお祭りを楽しんでいた。職員間の役割の振り分けも適切であった。

4. 保育支援

〈1〉 保育・保育参加・保護者面談および発達相談・園児の保護者への支援および意見要望への対応

保育	<ul style="list-style-type: none"> ・発達についての相談 ・食事についての相談
保育参加	4～3月まで 合計0名 が参加済み （3月1日時点） ・保育参加を行っている事を周知しているが参加の見込みがなかった。
保護者面談および発達相談	4～3月まで 合計1名 が参加済み （3月1日時点） ・育児相談を共に園内での様子を面談として行った。
運営委員会	運営委員会を6月・11月にメリーポピンズ中板橋ルームを会場にて実施し、参加した保護者2名 詳細は議事録に記載

〈2〉計画した年間行事の振返り

- ・別紙「2024年度年間スケジュール」に掲載
- ・保育参加・保護者面談は随時開催

〈3〉給食・食育に関する実践結果

1	計画・ねらい	空腹になり自ら率先して食べる
	実践結果	戸外活動を通して身体を動かし自ら食事へ迎えられている。おかわりもバイキング形式で食べられる量をお皿に入れられている。
	次年度方向性	飲み物も自分で入れられると更に良い活動になると感じた。
2	計画・ねらい	食の循環を知る
	実践結果	生死を知り、魚の解体を見て食べ物を大切にし苦手な食材を減らしていく内容として魚の解体を見る事は実践できなかったが苦手な食材は個々それぞれ4月から比べると食べられるようになった。メニューで出てくる魚等食材の名前に興味を向けていた。
	次年度方向性	自園での実践が難しい場合は近隣園で行っている様子を見る事も大切だと感じた。

〈4〉保健に関する実施結果

実施項目	詳細
園児健康診断	6月12日／11月27日に実施
歯科検診	実施なし
保健だより	毎月25日におたより配信を実施
スタッフ健康診断	年1回実施
スタッフ検便	毎月1回（全スタッフ対象）
流行した感染症	1月にインフルエンザ1名感染
発作・痙攣等の対応	計1名に対し、計1回ダイアップ使用
エピペン使用できるスタッフの状況	<ul style="list-style-type: none"> ・4月12日に自園を会場にてエピペン研修をスタッフ8名、計8名が新たに受講し習得済み ・本日時点で、在籍スタッフ10名のうち、8名が使用可能

AED 使用できるスタッフの状況（AED 設置施設のみ）	<ul style="list-style-type: none"> ・1月24日に自園を会場にて AED 研修を全スタッフ名10名訓練用 AED を使用し研修を行った。10名受講し習得済み ・本日時点で、在籍スタッフ10名のうち、10名が使用可能
------------------------------	--

〈5〉各種点検

危機管理	設備点検・事故防止チェック	4・7・10・1月の25日に計4回実施済み
	防災自主点検 （備蓄品点検含む）	6・12月の25日に実施済み
	避難消火訓練	毎月1回／15日に計12回実施済み
	不審者侵入訓練	6・12月の25日に実施済み
	情報セキュリティチェック	5月・11月に実施済み
	誤飲・誤嚥防止チェック	4・7・10・1月の25日に計4回実施済み
衛生管理	衛生管理点検表／毎日	毎日実施
	衛生管理点検表／毎週	毎週金曜日実施
	衛生管理点検表／毎月	毎月25日に計12回実施済み
	個人衛生点検簿／毎日	毎日実施
健康管理	予防接種状況・既往歴の確認 ／保険証期限確認	年2回／4・10月 ⇒4月30日、10月31日に実施済み
	身長体重測定	毎月1回／20日 実施済み
	児童健康診断	内科健診 各年2回／6月12日、11月27日 歯科健診 該当なし
運営管理	児童・保護者の人権に関する チェック	年2回／4・10月の園会議時 ⇒4月12日、10月11日に実施済み
	コンピテンシー自己採点	毎月1回／園会議冒頭5分間 実施済み
	利用者アンケート調査	8月25日～9月5日に実施済み

〈6〉実施した環境整備の状況

1	計画・ねらい	子どもが自発的に関わる環境整備
	実践結果	プランターでの畑仕事を行い、指先から土に触れる事ができ農業計画から反れてしまう事もあったが野菜の収穫はしっかり行えた。

	次年度方向性	農業計画に沿ってプランターでの畑仕事をより取り組む。
--	--------	----------------------------

〈7〉手作り遊具・家具安全点検結果

手作り遊具・家具一覧

No	遊具・家具名	設置場所	点検実施時期	点検結果
1	電車レール台	乳児・保育室	毎日	異常なし

5. 危機管理（防災・ケガ事故防止・防犯・光化学スモッグ）

1	実践結果	計画に沿って毎月行った。避難経路の確認や持出し袋の中身の点検も行った。
2	実践結果	園会議内で、内容を共有し怪我や事故防止に努めた。
3	実践結果	人数確認リーダーの役割を確認しダブルチェックで人数確認を行った。複数園と一緒にした時には帽子の色を変え見失いを防止した。
4	実践結果	計画に沿って訓練を年二回行った。日々不審者等には注意を向けた。
5	実践結果	年四回見直しを行い、必要であれば更新を行った。
6	実践結果	光化学スモッグの通知を元に通知がきた際には戸外活動は中止した。

6. 実習生・中高生の受入

〈1〉今年度の振返り

該当なし

〈2〉実習生の受入

該当なし

〈3〉中高生の受入

今年度受け入れなし

7. スタッフ研修

〈1〉園内研修の開催

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
コンピテンシー自己採点	12日 8名	10日 9名	14日 8名	12日 9名	9日 9名	13日 8名	11日 9名	8日 9名	13日 10名	23日 10名	28日 10名	7日 10名

〈2〉外部研修への出席

該当なし

〈3〉法人支援制度の活用・出席

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
業務改善研修 (子育ての質を上げる会議)	17日 1名	15日 1名	27日 1名	18日 1名	22日 1名	19日 1名	17日 1名	21日 1名	19日 1名	16日 1名	20日 1名	21日 1名
施設長勉強会	17日 1名	15日 1名	26日 1名	17日 1名	21日 1名	18日 1名	16日 1名	20日 1名	18日 1名	15日 1名	19日 1名	19日 1名
全社員研修	11月に動画視聴にて研修を実施(全スタッフ対象)											
リーダー養成研修	該当なし											
デモンクインターシップ	該当なし											

〈4〉スタッフ個人別育成計画

施設長が年1回実施するフィードバック面談時に「個人ごとの次期の目標設定と併せて、次期の育成計画を施設長が所定様式を使用して個々に伝えた。半期に一度、中間面談の実施を行い、進捗確認をした。

8. 地域交流

〈1〉今年度方針・テーマの振り返り

地域の方との関りを持ち、地域に開かれた保育所として地域の子育て支援に向上に貢献する

〈2〉実施した地域交流

活動行事	内容
青空保育（保育園主催）	月1回 公園名：交通公園横にて 参加延べ人数：0名
商店街ツアー	週1回 主な行き先：中板橋駅前交番・板橋消防署・中板橋郵便局・フラワーショップサワサキ・ファミリーマート・坂井善三商店等
世代間交流	くろーばーのさとにて高齢者との交流を感染症予防の為実施できなかった
異年齢交流	月2回板橋仲町どろんこ保育園との交流を実施
銭湯でお風呂の日	該当なし

9. 小学校との子ども間交流・職員間交流

〈1〉今年度の振り返り

該当なし

10. 要支援児

〈1〉個別支援計画の作成・見直しの状況

今年度、対象園児なし

〈2〉毎月のケース会議開催の状況

・4～3月に計10回開催 参加者：10名

気になる園児の様子を共有しどのような援助をするべきなのかを共有し話し合い保育につなげる

11. 子育て支援事業

今年度の子育て支援事業・イベント・子育て相談・青空保育を含む延べ来園者数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
0名	0名	0名	0名	42名	0名	13名	0名	0名	0名	0名	0名	55名

実施項目	詳細
園開放	（月）～（土）9:30～16:30 にて実施 来園延べ人数：0名

子育て相談	(月)～(土) 13:00～16:30 ⇒計1件相談実施済み												
ちきんえっ ぐだより	毎月1日発行												
青空保育 (支援セン ター主催)	月1回 公園名：板橋交通公園横にて 以下日程にて実施												
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名

12. 園運営の向上

〈1〉福祉サービス第三者評価の受審

今年度受審なし

〈2〉園による自己評価の実施

2025年1月6日に「内部監査チェック表」を用いて、以下の通り、自己評価を実施済み。

自己評価開始時刻：18時00分

自己評価終了時刻：18時30分

自己評価実施者：施設長・当日勤務職員

〈3〉利用者アンケートの実施

施設利用 保護者に対し、アンケートを実施

アンケート配布日：8月25日

アンケート回収率：100%

(省察) 保護者様から率直なご意見を聞く機会に100%の回答が受ける事が出来た。全体的に評価は良く、保育のやり方にも満足してくださっていた。行事の参加率もよかった。今年度より、より良い保育運営を行えるようアンケート結果を元に保護者様が求めている保育を行っていく。

13. 苦情解決・ケガのうち報告すべき事項

ご意見ご提案デスク(HP・メール・電話)、口頭・書面・連絡帳・ご意見ご提案ボックスによって寄せられた全ての意見・要望・苦情について、原則、「苦情対応体制」に従い、法人として解決を図る。以下、報告すべきご意見・ケガに関しては次の通りとなる。

〈1〉報告すべきご意見

報告すべきご意見 0件

〈2〉報告すべきケガ（事故含む）

報告すべきケガ（事故含む） 0件

※なお、報告書内の3月度の数値結果に関しては、すべて見込みの数値となっている。

以上

作成日：2025年3月15日 作成者：メリー★ポピンズ 中板橋 施設長 山中 智絵